

花ぶさ苑の事業を継承

指定管理者決まる

町は、令和3年4月以降の事業継承を断念した「特別養護老人ホーム花ぶさ苑」を入所者の生活を守るため、譲渡を受け、公設民営の手法により、事業を継承することとしました。

町が実施した公募プロポーザルでは社会福祉法人光美会から応募があり、指定管理者とする議案が提出され、全会一致で可決しました。



花ぶさ苑(下北迫)

指定の期間	
令和3年4月1日から令和6年3月31日まで	
指定管理料	
令和3年度	6500万円
令和4年度	500万円
令和5年度	500万円
令和6年度	500万円
施設名称	広野町特別養護老人ホーム花ぶさ苑
指定管理者となる団体	いわき市内郷高野町五合田36番地1 社会福祉法人光美会 理事長 常盤 峻士

3月補正予算 不用額を大幅に減額

今回の補正は、主に予算確定等による最終調整の大幅な減額でした。これにより、一般会計は歳入歳出それぞれ3億7349万円減額され、総額で57億38万円となりました。

会 計 名		補 正 額	補正後の予算額
一 般 会 計		▲ 3億7349万円	57 億 0038 万円
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	▲ 1億3972万円	7 億 9642 万円
	土 地 開 発 事 業	▲ 4272万円	1 億 2350 万円
	公 共 下 水 道 事 業	▲ 522万円	2 億 5164 万円
	農 業 集 落 排 水 事 業	▲ 128万円	5232 万円
	介 護 保 険	▲ 2157万円	6 億 2545 万円
	後 期 高 齢 者 医 療	79万円	2219 万円
合 計		▲ 5億8479万円	75 億 7190 万円
主な内容			
● 広野駅周辺整備事業		(▲ 1 億 4094 万円)	
● プレミアム付き商品券事業		(▲ 5672 万円)	
● 新型コロナウイルス感染症経済対策事業		(▲ 2994 万円)	

各被災者支援措置が継続に

国民健康保険と介護保険の窓口負担や、保険税(料)は上位所得者を除き、減免措置が令和3年度も継続されることとなり、「広野町原子力災害による被災者に対する令和3年度における国民健康保険税等の減免に関する条例」の制定を可決しました。

また、津波被災者の住宅再建支援も延長されることとなり、それとともなって「広野町津波被災住宅再建支援基金条例の一部を改正する条例」を可決しました。

折返水路改修工事の変更

想定よりも地盤が軟弱だったため、重機などの作業のために敷き鉄板を追加する変更契約を可決しました。

工事の名称	折返水路改修工事
工事の場所	下北迫字折返地内
工 期	着工 令和2年10月13日 完成 令和3年3月31日
工事代金	52,800,000円を 56,259,500円に変更
請負事業者	株式会社金村組



大きくなった折返水路(下北迫)

主な可決案件

- 議案第8号 広野町印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例
(マイナンバーカードを使ってコンビニなどで印鑑登録証明書を取得できるように改正)
- 議案第13号 広野町税条例の一部を改正する条例
(令和4年度以降の軽自動車税の納期限を変更するための改正)
- 議案第15号 広野町手数料徴収条例の一部を改正する条例
(マイナンバーカードを使ってコンビニなどで住民票の写しなどを取得する際の手数料を定める改正)
- 発議第1号 広野町議会会議規則の一部を改正する規則
(標準町村議会会議規則改正にともなう会議欠席事由等の改正)

※その他の可決案件はP20に記載しています。